

環境経営レポート 2021

田村技研工業株式会社

活動期間：2021年4月～2022年3月

認証登録番号：0001342

認証登録範囲：精密部品加工・組立

<http://www.t-giken.jp>

発行日：2022年6月3日



目次

- 1.組織の概要・・・・・・・・・・3～4
- 2.環境経営方針・・・・・・・・・・5
- 3.環境組織図・・・・・・・・・・6
- 4.取組内容と環境目標・・・・・・・・7～8
- 5.実績と評価・・・・・・・・・・9～10
- 6.評価と次年度の計画・・・・・・・・11～12
- 7.環境活動報告・・・・・・・・・・13～14
- 8.環境関連法規、遵守状況・・・・・・・・15
- 9.代表者による全体の見直し及び記録・・15

組織の概要①

【会社の概要】

事業所名:田村技研工業株式会社
代表取締役社長 田村 昌樹

所在地:〒997-1122
山形県鶴岡市友江字川向20-8
TEL:0235-33-0063
FAX:0235-33-0835
e-mail:info@t-giken.jp
URL : <http://www.t-giken.jp>

設立 : 1989年4月

環境管理責任者 : 田村 晴佳

事業内容 : 精密部品加工及び組立

(精密部品加工)

真空機器製造装置部品
半導体製造装置部品
自動車関連製造設備部品
電子・電機産業装置部品
一般省力機器装置部品



「環境経営方針」

I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進していきます。

II.基本方針：当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

- 1.企業活動において環境影響を調査、評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- 2.企業活動に関わる全ての資源、エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取り組むと共に、全従業員の環境教育に取り組み、環境に対する意識の向上を図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

2015年10月01日制定

2020年4月1日改定

2022年1月5日改訂

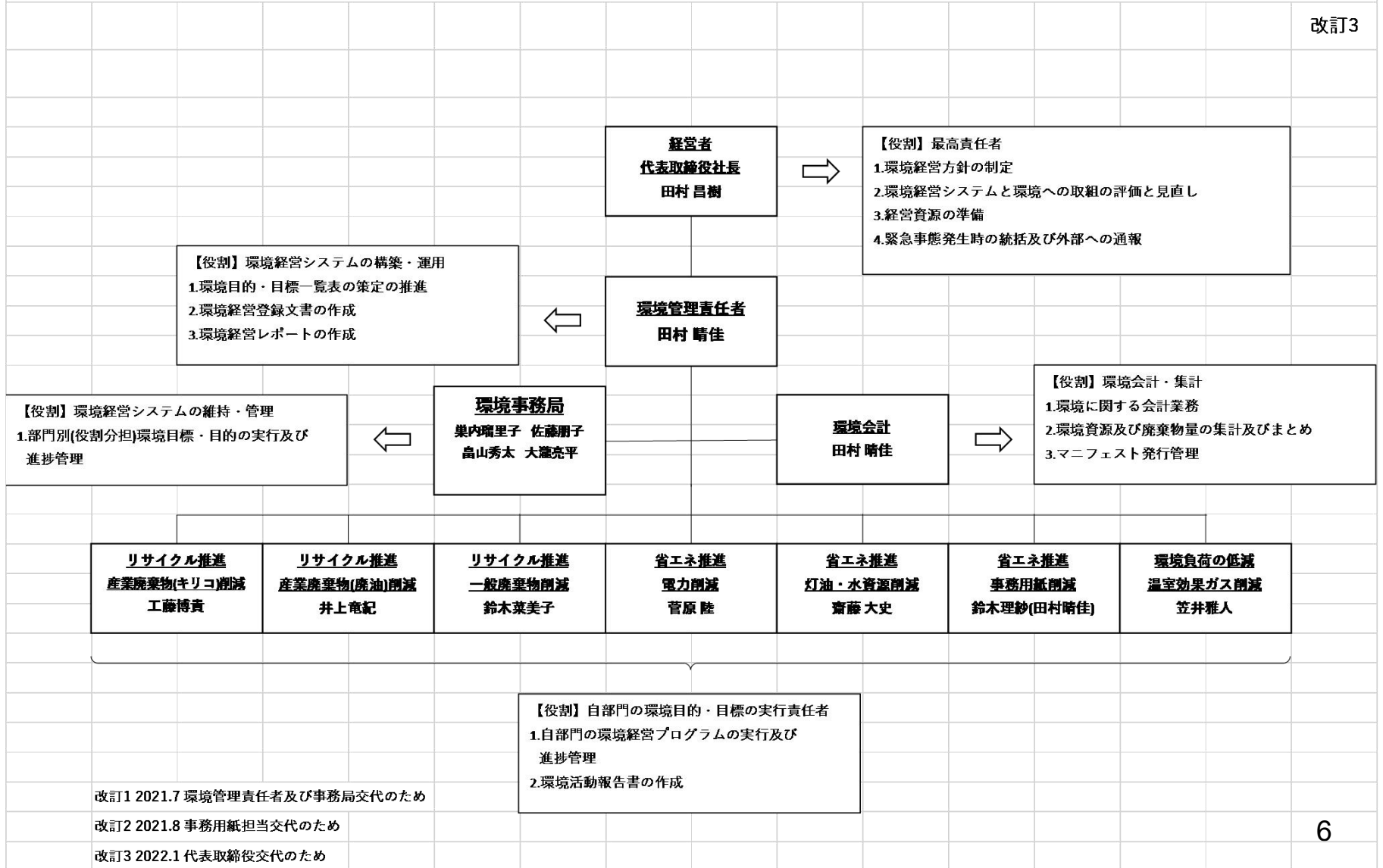
田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 昌樹

環境組織図

田村技研工業株式会社 エコアクション21 取組 組織体制図 2021年4月～

改訂3



改訂1 2021.7 環境管理責任者及び事務局交代のため

改訂2 2021.8 事務用紙担当交代のため

改訂3 2022.1 代表取締役交代のため

取組内容と環境目標①

項目	取組内容	2021年度目標	中長期目標
一般廃棄物 リサイクル推進	<ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底 ・再利用化の推進 ・ゴミ置き場の見直し・清掃 	リサイクル率 80%	2023年までに年平均リサイクル率 82%達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物置き場の改善と清掃 ・分別の徹底、混ざり防止 ・現状の問題点の改善 	キリコ(混ざり物) 年10,000kg以下 リサイクル率 85% (金属) ※2020年度見直し (5年連続不達成のため)	2020年度～2022年度まで リサイクル率85% キリコ(混ざり物)年10,000kg以下 3年連続達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (廃油)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油廃棄時のルール見直し ・油流出防止の徹底 ・啓蒙活動 	リサイクル率 57% ※2020年度見直し (機械2台増設による調整のため)	2023年までに年平均リサイクル率 60%達成
電力使用量の 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用管理の徹底 ・クールビズ推進 ・エアー漏れ確認 ・コンプレッサー使用改善 	前年度比 1%削減 2020年度見直し (設備・建物増設による調整のため)	2023年までに前年度比2%削減 達成
灯油使用量の 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用管理の徹底 ・ウォームビズ推進 ・啓蒙活動 	前年度比 2%削減	2023年までに前年度比3%削減 達成

取組内容と環境目標②

項目	取組内容	2021年度 目標	中長期目標
水資源使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・節水の呼びかけ ・水漏れ点検 	前年度比 2%削減	2023年までに前年度比 3%削減達成
事務用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用の推進 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスコピー、ミスプリント防止の呼びかけ 	前年度比 1%削減	2023年までに前年度比 2%削減達成
温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造不良削減活動 ・講習会の実施 ・啓蒙活動 	前年度比 5%削減	通年の加工不良率 0.05%以下の実現
地域環境活動への参加及び環境保全活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境保全 ・環境保全活動参加と従業員教育実施 	年2回の実施	

実績と評価-①～実績一覧表～

重点目標（重点項目）		2021年度実績 (4月～2022/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量 (4月～2022/3月)
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:1,457kg	-	-
	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油)	総廃棄量:20,612kg	-	-
省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	電力使用量: 613,320Kwh	0.556(kg-CO ₂ /kwh) (伊藤忠エネクスH29実績) 0.523(kg-CO ₂ /kwh) (東北電力H30実績)	336,250kg-CO ₂
	灯油の管理	16,865L	0.0679	41,993kg-CO ₂
	ガソリンの管理	3,181L	0.0671	7,380kg-CO ₂
	水資源の管理	329m ³	-	-
	事務用紙の削減活動	161,870枚	-	-
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	16,555Kg-CO ₂	-	16,555Kg-CO ₂
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年2回ゴミ拾い実施	-	-

実績と評価-②～評価一覧表～

項目	2021年度目標	2021年度結果	評価
一般廃棄物リサイクル推進	リサイクル率80%	リサイクル率81.3%	○
産業廃棄物リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	リサイクル率85%	リサイクル率63.5%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (廃油)	リサイクル率57%	リサイクル率60.1%	○
電力使用量の削減	前年度比1%削減	29.2%増加	×
灯油使用量の削減	前年度比2%削減	1.6%増加	×
水資源使用量の削減	前年度比2%削減	10%増加	×
事務用紙の削減	前年度比1%削減	45.6%増加	×
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	前年度比5%削減	0.4%増加	×
地域環境活動への参加及び 環境保全活動への参加	年2回の実施	年2回の実施	○

評価と次年度の計画-①

一般廃棄物

目標：リサイクル率80%
結果：リサイクル率**81.3%**

評価

目標達成となりました。ゴミを分別してすること、リサイクルできるものはすること、などは世間一般的に常識になってきており、社員1人1人もそれにもれず廃棄活動ができた結果かと思えます。ですが、家庭と違い、分別に困るゴミもあるかと思えますのでそのあたりのフォローを引き続きよろしくをお願いします。

次年度の計画

活動継続をお願いします。
中長期目標[2023年までにリサイクル率82%]達成のため来年度は1%UPにて目標を設定します。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標：リサイクル率85%
結果：リサイクル率**63.5%**

評価

目標クリアとなりませんでした。
加工品切り替え時の掃除の仕方、または床に落とし混ざらないようにするなど、工夫をお願いします。
キリコ小屋の定期的な清掃も引き続きお願いします。

次年度の計画

来年度も引き続き同じ目標値にて活動をお願いします。キリコ回収だけが活動ではありませんので啓蒙活動等もして下さるよう、お願いします。

産業廃棄物(廃油)

目標：リサイクル率57%
結果：リサイクル率**60.1%**

評価

目標達成となりました。
引き続き、回収の際の油性、水性の分別をしっかりと行い、なるべく油性水性の混合を少なくするべく、活動をお願いします。

次年度の計画

現在の活動を維持し、啓蒙活動等、しっかり行ってください。

灯油

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**1.6%削減**

評価

目標不達成となりました。
しかし、目標達成まであと少しで、現場内を見てもストーブを使っていない所は消し、使用中でもLOW運転している様子がうかがえました。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針です。

水資源

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比**10%増加**

評価

目標クリアとなりませんでした。
その原因として、今年度も水溶性切削油を使用する機械2台が導入されたためと思われます。そのあたりは担当者がどこまでできるものではないので、節水の啓蒙活動など出来るところをしっかりと行ってください。

次年度の計画

現在の活動を継続する方針ですが、来年度も水溶性切削油を使用する機械を導入予定があります。その都度、目標数値の見直しが必要になってくるかと思しますので対応します。

事務用紙

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**45.6%増加**

評価

目標不達成となりました。
ただ、売上が前年度と比べ大幅増になったことから、図面作成のために上質紙の使用が増えたことが予想されます。ですので、日々の啓蒙活動など定期的に行っていたら、活動継続をお願いします。

次年度の計画

基本的には活動内容は継続しつつ、裏紙使用の呼びかけやミソルペ等を減らす啓蒙活動なども重点的に行ってください。

評価と次年度の計画-②

温室効果ガス(製造・供給による排出・漏れ量算出)

目標：前年比5%削減
結果：前年度比**0.4%増加**

評価

目標達成となりませんでした。しかし、増加幅は前年と比べかなり小さく、活動の結果が見える結果となったと思います。全社員を巻き込んだ活動をぜひ、期待しています。

次年度の活動

現在の活動を継続します。

電力

目標：前年比1%削減
結果：前年度比**29.2%増加**

評価

増加となり、不達成となりました。しかし、前年度より売上が大幅増となったための、仕方がない結果だったと思います。他の活動同様、小さなことでもかまいませんので自分たちのできる活動を期待します。

次年度の計画

次年度は太陽光発電設置、稼働があります。そのため目標値等を考え直す必要があるので、データを集める年にします。

地域貢献

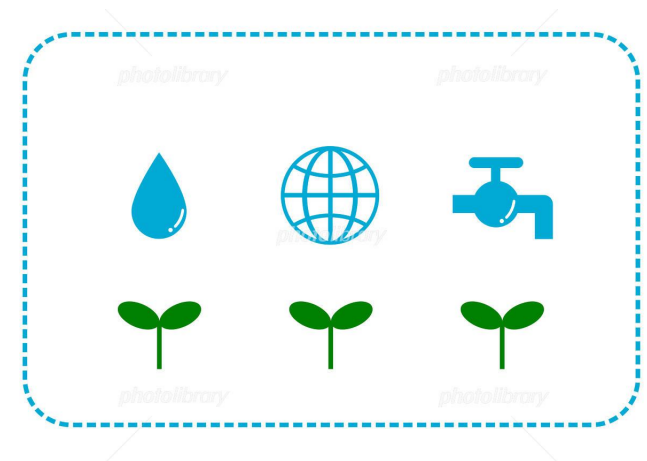
目標：地域環境活動への参加
環境保全活動団体への参加
年2回

評価

年2回のゴミ拾いを実施することができました。

次年度の活動

世間の状況を鑑みつつ、現在の活動を継続します。



環境活動報告①

春・秋(年2回)ゴミ拾い

全社員で地域のゴミ拾い

町内がきれいになるのと同時に、自分たちもいい汗をかいて清々しい気持ちで仕事を始められるので一石二鳥です☆



環境活動報告②

現場窓へ遮光フィルム貼り

遮光断熱作用のあるフィルムを現場窓へ貼付けました☆
環境に優しく、光熱費も削減です！



環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。
尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

[当社の環境関連法規]

- ①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
⑥CO₂排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2021年6月10日と2022年3月28日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体的見直し及び記録

今年度は未達成の活動が多くなりました。しかしそれは売上増加や機械増設に伴うところが多く、決してネガティブな結果ではなく、環境活動を疎かにした結果ではありません。

コロナ禍での活動制限や、売上増に比例して使用量が増えるものなど、イチ活動ではどうしようもないところもあります。しかしその中でも自分たちができること、小さなものでも積み重ねていければ、何かしらの結果も出るとお思いますので引き続きの活動をお願いします。

今後もリサイクル・リユースに努め、品質改善の取組の強化など、非効率なエネルギーを使わないためのより一層の努力を期待します。

«環境負荷軽減のために»

☆ “ゴミ0を目指して”一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。

☆ 電力・水資源・灯油等、適量適切な使用を心がける。

☆ 加工品質改善の取組強化で無駄なエネルギーが出ないようにする。